

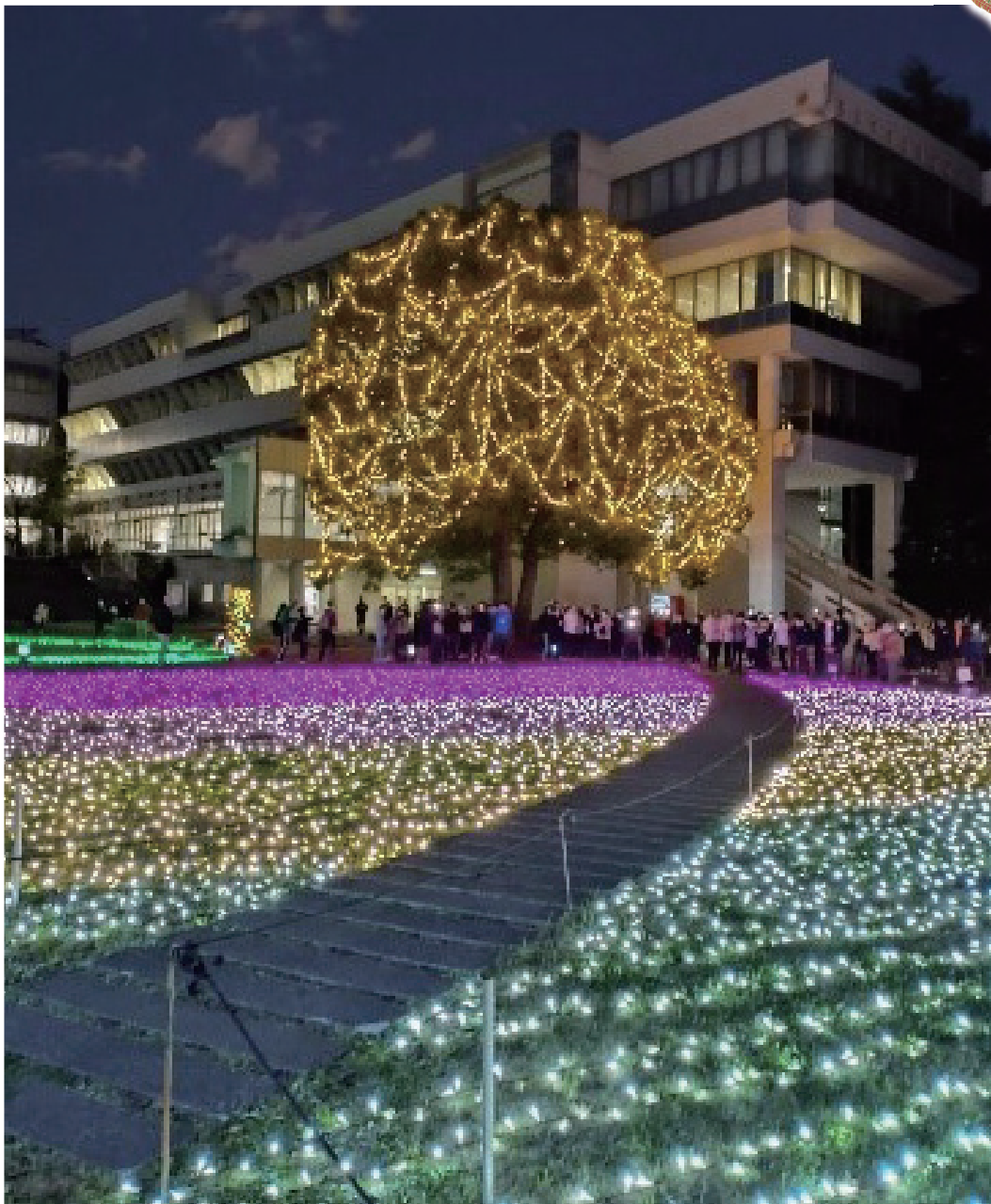


桐の実

桐の実とは…

『桐の木の木蔭に鳳凰が宿る』と中国の古典にあります。

桐蔭横浜大学の下で、学生達が雄大に個性豊かに生まれ、社会に飛び立ち活躍できるようにと、この誌名が名づけられました。



2021年度燦爛祭企画 クリスマスイルミネーション



桐蔭横浜大学 育友会

会長 西田 由実

会員の皆様、育友会会長を務めさせて頂いております西田です。

昨年も新型コロナウイルス感染症による試練の年となってしまい、早2年という月日が経過しました。ウイルスの蔓延により、学生たちは学習環境、大学生活いわゆるキャンパスライフに諸々とある制約の中、日々を送っていたことと思います。思い描いていた大学生活とは程遠いものになっているかもしれません。

育友会でもこの異例な状況の中「学生のために何が出来るのか」ということを念頭に置いて活動した一年であります。その一つとして、毎年「留学生研修援助」として研修旅行の支援を行っておりますが中止となってしまいました。異国の地で生活している留学生の方々に少しでもお役に立てればと思い、昨年に続き、支援金を給付いたしました。

また、2年ぶりに燦爛祭が開催され、さらに盛り上がるよう学生たちが企画をしてクリスマスイルミネーションも例年以上の豪華なものとなりました。学生たちの明るい未来が光輝きますようにと祈っております。

育友会は学生部（大学）と協力し、学生の諸活動の充実、活性化に努めております。

学生の皆様が充実した学生生活が送れますよう、育友会は引き続き活動させて頂きます。今年度も新入生の保護者の皆様におかれましては、本会へのご参加を頂ければ幸いです。

今後とも、育友会の活動へのご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

主な活動及び学生支援

燦爛祭等援助

9月に行われる大学文化祭・燦爛祭のパンフレット代、ポスター制作代などを提供しています。（今年度は12月23日開催）

留学生研修援助

故郷を離れ勉学に励む留学生達に日本国内旅行費等の援助をしています。

卒業記念品代

毎年、卒業証書を保存するホルダーを援助しています。

文化事業

音楽・演劇・映画・講演などの様々な催事・行事に対し、文化行事協賛金として貢献しております。

学生会援助

クラブ・サークルに対し、部員だけでは賄いきれない消耗品などの購入を援助しています。

就職支援

保護者向けセミナーを開催しています。

広報活動

広報誌「桐の実」を年1回発行しています。

学生支援金

家計急変などにより就学困難となった学生に対し支援金を給付しています。

その他

部活動報告会・学生表彰において、表彰者への副賞を用意しています。

2021年は、燦爛祭実行委員会に、クリスマスイルミネーションの実績を鑑み、ご祝儀を進呈しました。



2021年度の活動について

前年度に引き続き、2021年度も、新型コロナウイルス感染防止対策に伴い、育友会の主な活動および支援について、理事会の決議により一部変更となった項目がありましたのでご報告いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・留学生研修援助（研修旅行中止に伴い給付金に変更）
- ・就職支援（講演会中止）



新型コロナウイルスと医用工学部

医用工学部 学部長 (2021年度) 米坂 知昭

新型コロナウイルスが世界中に蔓延し既に2年以上の年月が経過しました。この間、コロナウイルスは変異を繰り返し、最近ではオミクロン株の感染拡大が危惧されています。

ウイルス蔓延に伴い学生たちの教育環境や生活環境において制限の多い日々が続き、我々教員も含め精神的ストレスに少なからず影響があったと思います。

医用工学部には2学科あり生命医工学科と臨床工学科があります。生命では臨床検査技師を、臨床では臨床工学技士を養成しています。コロナに関する臨床検査技師の役割はPCR法や簡易抗原検査によるウイルスの検出、感染後やワクチン接種後の抗体価測定などで、検査に必要な検体採取も行います。また、臨床工学技士は重症患者のモニタリングや治療に用いる人工呼吸器、ECMO（体外循環回路）などの様々な機器操作やメンテナンスなどとなります。医療従事者の養成では、学生は感染防止に必要な知識や行動を基本的に学びます。更に専門的知識として微生物学や免疫学を学ぶことで「自身や他の人への感染防止」について理解し実践することができます。資格取得後の卒業生の就職先は医療機関が90%以上で、コロナ禍で厳しい医療現場においても第一線で活躍しています。

私は臨床検査技師の資格を持つ専門職教員で、東海大学で15年、済生会で13年のキャリア経験があります。その医療現場での経験を活かした講義を学生に伝えたいと常に心がけております。座右の銘とまでは言いませんが、私が大切にしている言葉は、東海大学時代に松前重義先生が内村鑑三氏に感銘を受け発した「汝の希望を星につなげ」（望星）を今も胸に刻み、学生と共にコロナ禍を乗り越えたいと思います。



サッカー部



スポーツ健康政策学部4年
早坂 勇氣さん (GK)
1999年6月22日生
2022年 川崎フロンターレ入団

小1の時、友達に誘われて町のサッカーチームに入りました。GKは、1試合数回の一瞬の場面のために毎日きつい練習を積み重ねる自分との闘いですが、周りの支えもあり、サッカーも人としても沢山のことを学び、成長させてもらいました。一人でも多くの方に、勇気や希望を与えられる日本を代表する選手になりたいです。夢を叶えることは本当に難しいですが、一生懸命一つのこと集中し、ふれずに諦めないことが大切。親への感謝の気持ちを忘れず、ピッチに上がる時は「ありがとう、よろしく」と天国の祖父母に祈ることをルーティーンとしています。

硬式野球部



法学部4年
菊地 大稀さん (投手)
1999年6月2日生
2022年 読売ジャイアンツ育成6位指名

5歳の時に父の草野球の試合を見て始めた野球で、挨拶から始まり、人間関係の大切さ、応援してもらうにはどうしたらいいかを学びました。大学では、親元を離れての初めての寮生活。出身佐渡では、電車がなかったので、移動にも苦労がありました。現在の目標・夢は、一軍で活躍することです。佐渡の子供達に夢を与えること、大学で支えてくださった方、お世話になった先生方に結果で恩返しが出来たらと思っています。

コロナ禍における就職活動 学生の不安を解消する大切な関わり方について

毎年、燦爛祭に合わせ、育友会主催による『保護者向け就職セミナー』の開催を予定しておりましたが、今年度は、残念ながら燦爛祭開催は学生のみでの参加となりました。育友会では、セミナー開催を断念し、新たに「育友会広報取材」として、人事コンサルタントの櫻井照士先生に、ご子息・ご令嬢の「就職活動」の現状やポイントなどをお伺いいたしました。この取材を通じ、保護者の皆様、また学生達の希望溢れる就職活動にお役に立てれば幸いです。

新卒就職活動の現状 就職内定率について

	2021年4月 入社 (現新卒者)	2022年4月 入社予定 (現4年生)	2022年度状況整理
3年生02月	9.0%	9.9%	• 毎年大きな変化はない • 約7%上昇 。就活スタートより内定が始めているイメージ感
3年生03月	15.8%	22.6%	
4年生04月	-	-	
4年生05月	45.7%	51.3%	• 夏休み前に 約80%内定出し 。 21年度に比べ、内定率は 上昇気流 。
4年生06月	65.3%	74.1%	
4年生07月	73.2%	80.5%	
4年生08月	81.2%	85.3%	
4年生09月	85.0%	90.0%	• 公務員本格的な選考開始 • 追加採用の実施 。 • 21年度に比べ、内定率は上昇気流 。
4年生10月	88.7%	92.4%	
4年生11月	-	-	• 最後まで諦めずに夢に向かって就活することで結果が必ず出る可能性が高い。
4年生12月	93.4%	-	
4年生01月	-	-	
4年生02月	-	-	
4年生03月	96.1%	-	

(リクルート就職未来研究所 資料抜粋)

今の就職活動 目安となる行動量

2022年卒 学生 7月時点で内定獲得者の動きを数値化		
インターンシップ参加学生	79.8%	コロナの影響で微減。
インターンシップ参加社数	4.5社	1.5社程度増加。
エントリー社数	29.1社	興味ある企業へ意思表示。
説明会参加社数	16.1社	毎年増加傾向。
書類提出社数	16.4社	企業事に設問が変わるエントリーシート作成の為。事前に自己PR・学生時代に力を注いだことなどは準備すること。
筆記試験受験社数	11.4社	wedテスト・筆記試験の多様化
面接試験受験社数	9.2社	初期はWed面接、最終は対面で実施
Web面接体験	97.9%	動画PR、AI分析面接
就活当初本命内定率	37.0%	就活を通して本命変更。内定を出しても断る学生もいる。

(ディスコ・マイナビ 資料抜粋)

◆新卒の就職活動の **POINT**

- ▷ 毎年3月エントリー開始6月選考開始は変化なし。
- ▷ 企業・官公庁のエントリーが難しいと考えるが、選考時期は重複しない。
官公庁希望の方は、数社一般企業にエントリーし面接等の体験をするのもよし。
- ▷ 一定の時期に内定集中というよりは、選考側は緩やかに内定を出している。
- ▶ **今の新卒採用は氷河期世代とは違う。** 準備・経験の重ねで、絶対に結果が出ますのでひとまずは安心。

◆今の就職活動はどんなことが大事か

- ▷ 準備と経験の積み重ねがキーとなる。→**数をこなす...面接etc**
- ▷ 自分の素晴らしい能力に焦点を当て言語化する。
- ▷ 本命が決まってから動くのではなく、本命を決める為に動く。→**自分の基準を決める...例：週休2日(連休)etc**
- ▷ 「どこでもいい」は、現代社会で情報量が多いので活動が難しくなる。

◆就職活動において、目安となる行動量として

- ▷ インターンシップは、絶対参加しないとイケないのか？
 - 社会経験を積めるように社会が門戸を広げている。
 - インターンに絶対に参加しなければならないことはない。
 - 参加しないことが致命的な結果とはならない。
- ▷ 目安の物差しは本人による！
 - 色々な事をやった学生
 - この程度で就職できた学生。
 - 経験の積み重ねは、個人による。

〈育友会広報取材〉

櫻井先生よりアドバイス編



- ・自分が居心地のいい会社を見つける。(例えば…実家より通勤できるetc…)
- ・〇〇さんが行くから私も行くなどはNG！
- ・自己PR、分析が苦手な方は、学校を利用する。(学部・学科先生etc…)
また、うまく企業（インターンシップ） 学校（就職センター） etcなどを利用する。

櫻井 照士（さくらい しょうじ）先生 profile

国内最大手の自動車販売店へ営業スタッフとして入社（最優秀新人営業スタッフ賞獲得）。翌年から人材開発室へ在籍。後の5年間、採用業務・教育業務に従事する。採用から教育、フォローまで一貫した研修システムを構築し、採用教育した社員の離職率0%を達成する。また、不採用学生への不採用通知は、面談および手書きによる手紙にてすべてフィードバック（年間100人以上）し、今後の進め方などを細かく伝え反響を呼ぶ。2001年同社を退職。同年4月、学生応援団事務局を設立し学生の就職支援活動全般、キャリア科目の非常勤講師、および、企業の採用戦略コンサルタント業務を行う。自身が就職氷河期を学生の立場からも採用担当者からの立場も経験しているため、学生が感じる疑問や不安心理を直に受け止め、具体的にわかりやすい講演をすることができる。また、財団法人生涯学習能力開発財団認定コーチとして、コーチング研修、企業の風土改革、コミュニケーション講師、官公庁の地域活性プロジェクトなど、人事コンサルタントとして幅広く「人」に携わっている。著書「一問一答面接攻略 完全版（高橋書店）」「こんな人と働きたい（主婦の友社）」

【留学生研修援助】

育友会では、留学生相互の親睦と日本文化についての親睦を深める目的のため、毎年留学生研修旅行の支援を行っております。今年度は、昨年と同様「COVID-19」の影響により研修旅行を中止し、育友会留学生支援事業として、留学生10人に支援金を給付しました。留学生からの感謝を含む声を一部ご紹介いたします。

○法律研究科修士1年（出身国：中国）

中学の時から海外留学を望んでいた私は、2018年に機会があり日本に来ました。夢は、日本の法律を学び、博士まで勉強して、帰国後は教師になることです。しかし日本に来て1年後からコロナが蔓延し、とても厳しい状況になり生活に色々な影響があり大変だったので、今年度も再び保護者会の支援金をいただき本当にありがとうございます。これからも感謝を忘れずに将来の夢を叶えるためにより一層頑張ります。

○スポーツ科学研究科修士1年（出身国：中国）

育友会から特別支援金をいただき、本当に感謝の気持ちで一杯です。コロナの影響でアルバイトが見つからずいたので支援金のお陰で助かりました。私は、教授の「酸素研究」について魅力を感じ、スポーツ科学の院生になりました。将来は、研究に関する日本企業で働きたいと思っています。本当にありがとうございました。

○法学部4年（出身国：モンゴル）

この度は「育友会留学生特別支援金」のご支援を頂きまして、誠にありがとうございました。コロナ禍ということもあり精神的にも、経済的にも辛い状況の中、昨年に続き、皆様の温かいご支援が学業や生活面での大きな励みになっており、大変感謝しております。皆様の支援のおかげで大学生活がより勉学に集中できる充実したものとなっていると思います。

○スポーツ健康政策学部研究生（出身国：中国）

この度は、特別支援金をいただき誠にありがとうございます。

私は、来年大学院の修士課程を目指し、中国ウイグルから、「日本とウイグルとの食文化」の違いについて勉強したいと思い、スポーツ健康政策学部の研究生となりました。

将来は、自国の言語、日本語、英語を生かし、カナダでスポーツ健康に関する仕事をしたいと思っています。ご支援、心より感謝いたします。



第32回燦爛祭 &イルミネーション



12月23日、2年ぶりにコロナ感染防止を徹底し、よしもと所属の「お笑い芸人」と、
今話題の「声優」を招聘し、燦爛祭を開催。

燦爛祭企画『よしもとお笑いライブ』と『徳井青空トークショー』を行いました。



このコロナ禍で、活動が制限されて
しまうことが多い中、日頃のモヤモヤ
を笑うことで少し気分がすっきりしま
した。

◀よしもとの芸人3組。
(写真左から「Evreybody」「ZAZY サズィー」「鬼プリン」)

徳井青空さんは、「呪術廻戦」の新田明役などで活躍中の人気声優。
声優になった経緯やお仕事のことなど、沢山お話していただき会場
にいた学生たちも大喜び。

最後は、クイズやジャンケンゲームで盛り上がりました。



(写真右「徳井青空さん」)



12月3日、2021年クリスマスイルミネーションが点灯されました。
学生たちが企画をし、例年以上の豪華イルミネーションとなりました。

育友会一同、学生たちの希望の光となりますようにと願っております。

燦爛祭実行委員代表 スポーツ健康政策学部3年 上原礼央さん

「コロナの影響で、大学での生活に制限がある学生たちに、勉強だけでなく、大
学でいい思い出を作って欲しいし、自分でも作ってきたいという気持ちで燦爛
祭を盛り上げています。」そう答えてくれたのは、燦爛祭実行委員代表の上原礼央
さん。燦爛祭実行委員になって、3年目。燦爛祭を引き継いでいく後輩たちへ「夢
を託していく」との期待に溢れた印象を受けました。



編 集
後 記

育友会理事活動も、令和2年度と比べると、対面での活動範囲となり、各々できることが増えた一年間を
過ごせました。次の一年もより明るく『WITHコロナ』を工夫しながら、育友会一同力を合わせていきたく
と思います。ご協力よろしくお願いいたします。

育友会 広報一同